

平成17年9月8日

都市ガス事業者における石綿（アスベスト）に関する労災認定状況  
および石綿含有製品の代替化計画について

社団法人 日本ガス協会

日本ガス協会（会長：安西邦夫 東京ガス株会長）は、都市ガス事業者における石綿に関する労災認定状況および石綿含有製品の代替化計画について、以下の通りとりまとめましたのでお知らせいたします。

都市ガス215事業者の石綿に関する労災認定状況につきましては、現在までに、1名確認されております。【表1】

今後とも、石綿による健康障害防止対策について適切に対応するよう、全事業者に徹底を図ってまいります。

都市ガス設備の石綿含有製品（パッキン類）の代替化計画については、昨年度公表した代替化計画（平成20年4月代替化完了）と比べて2年前倒しする計画（平成18年4月代替化完了）を厚生労働省へ提出しました。【表2】

都市ガス設備のパッキン類については、樹脂で固められた非飛散性のものなどを使用しており石綿が空気中に飛散する恐れはありません。

なお、一般家庭においては、一部の強化ガスホース継ぎ手パッキンに石綿含有製品が使用されていますが、新たに使用するものについては平成18年3月末までに非アスベスト製品に代替する予定です。また、一部のガス栓類のパッキンにも石綿含有製品が使用されていましたが、すでに平成17年8月に代替化が完了し現在は使用されていません。これらのパッキンは、いずれも樹脂で固められた非飛散性のものなどを使用しており石綿が空気中に飛散する恐れはありません。

【表1】石綿に関する労災認定等状況調査結果

【都市ガス215事業者】

平成17年9月7日現在

	認 定	申 請 中
死 亡	1 人 ( 1 ) 人	0 人 ( 0 ) 人
療 養 中	0 人 ( 0 ) 人	0 人 ( 0 ) 人

注)( )内は内数として退職者を記入

平成17年8月  
(社)日本ガス協会

## 都市ガス設備の石綿(アスベスト)含有製品の代替化計画

使用設備	石綿含有製品の種類	使用箇所	石綿含有製品の年間使用数*1 [枚/年]	代替化計画(上段:代替化数、下段:代替化率)*2				備考
				平成17年4月	平成18年4月	平成19年4月	平成20年4月	
都市ガス製造設備	パッキンガスケット	配管フランジ部	6,600	260 4%	6,600 100%	6,600 100%	6,600 100%	
		機器・圧容器類	800	150 19%	800 100%	800 100%	800 100%	
		バルブ類	500	10 2%	500 100%	500 100%	500 100%	
	小計	7,900	420 5%	7,900 100%	7,900 100%	7,900 100%		
都市ガス供給設備	パッキンガスケット	強化ガスホース (継手含む)	625,800	380,000 61%	625,800 100%	625,800 100%	625,800 100%	
		ガス栓	473,800	300,000 63%	473,800 100%	473,800 100%	473,800 100%	
		遮断弁	5,500	0 0%	5,500 100%	5,500 100%	5,500 100%	
		バルブ	1,800	250 14%	1,800 100%	1,800 100%	1,800 100%	
		整圧器 (付属品含む)	5,100	0 0%	5,100 100%	5,100 100%	5,100 100%	
小計	1,112,000	680,250 61%	1,112,000 100%	1,112,000 100%	1,112,000 100%			
合計		1,119,900	680,670 61%	1,119,900 100%	1,119,900 100%	1,119,900 100%		

\*1 平成15年度年間購入実績

\*2 代替化率 = 代替化数(各年4月時点での非アスベスト製品の年間購入予定数) ÷ 石綿含有製品の年間使用数(平成15年度年間購入実績)